



## 芦別剣道スポーツ少年団



芦別剣道スポーツ少年団＝1月12日の稽古始め、総合体育館

### 礼儀を大切に、強い精神力を養う

1月12日、市総合体育館のメインアリーナで新年の稽古始め・鏡開きが行われました。普段の道場とは違った雰囲気、子どもたちは少々戸惑い気味でしたが、道着姿の先生たちを前にいつもの稽古時の緊張感が漂い始めます。まだ、道着を持たない幼児も竹刀を手に素振り、打ち込みなど、大きな声が体育館内に響き渡りました。

指導者には、芦別剣道連盟理事長の源智和さん（錬士六段）はじめ、長年研さんを積んできたベテランの先生たちがズラリ。また、高校生らが小学生の稽古相手となって指導することも。

最近の大会では、一昨年の空知スポーツ少年団剣道大会で小学生の部団体が3位、昨年の中空知剣道大会では中学生の部団体3位など好成績を収めています。

競技での勝ち負けは別として、「大きな声であいさつすること」、「礼儀を大切にすること」、「強い精神力を養うこと」をモットーに稽古に励んでいます。

### ●団の概要●

設 立	芦別剣道連盟1954年（昭和29年）少年団としては2011年（平成23年）
団 員 数	30人（幼児から高校生までの男女）
代 表 者	桜庭意一
活 動 日（時 間）	毎週火、水、金曜日（午後6時30分～8時30分）
活 動 場 所	青年センター体育館（3月までは耐震補強工事のため、油谷体育館）
見 学 な ど 問 い 合 わ せ	事務局 伊藤隆紀 ☎22-3374

市内のスポーツ少年団など、子どもたちの活動を紹介するコーナーです。

## 市長日記

No.6

市長に就任してから、早くも8か月が過ぎました。今日まで市民の皆様から負託された責任の大きさと重みを痛感し、身の引き締まる思いで新年を迎えたところであります。

さて、昨年11月末に策定した「芦別市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の概要を今月の広報あしべつとは別に保存版としてお配りしておりますが、内容について総じて申しますと、本市の人口減少を少しでも抑制し、「星の降る里・芦別」としての魅力を高めることにより、市民の皆様がいつまでも住み続けたいと思える、将来にわたって持続可能なまちづくりを推進するというものであり、これらを着実に実施していくためには、市民の皆様のご理解とご協力が不可欠でありますので、ぜひ、ご一読いただきたいと思います。

1月は、成人式や消防出初式のほか、市内外の数多くの団体から新年会のご案内をいただき出席させていただきました。席上、市政に対するご意見をたくさん頂戴しましたので、これからの市政運営の参考にさせていただきますと思っております。また、中旬には、年始のあいさつと市政要望のため上京してまいりました。

国会議員会館では、北海道選出の国会議員全員の事務所を訪れたほか、国土交通省では北海道局長などにお会いし、国道452号の早期開通に向け、要請をいたしました。また、星様グループの井上理事長とお会いして、引き続き本市のまちづくりへの協力をお願いしたほか、昨年お会いした星様中学高等学校の金子校長先生ともお会いすることができ、毎年修学旅行で本市を訪れていただいているお礼を申し上げたところ、本年も芦別市にお越しいただけるとのお話しもいただき、大変充実したものとなりました。

芦別市長 今野

ひろむ